

# 埼玉新聞 2023年4月18日掲載

## 私募債発行

◆解体工事業、関東建設興業  
(行田市、須永一磨代表取締役)  
3月10日付で埼玉りそなSDGs  
私募債「日本一暮らしやすい埼玉」  
推進ファンド1億5千万円を発行した。  
期間は5年、県社協の子ども食堂・未来応援基金に寄付する。財務代理人は埼玉りそな銀行。運転資金に充てる。1961年創業、解体機械「リキヤ」は特許を取得するなど歴史と技術を併せ持つ老舗企業。大手ゼネコンや官公庁などを主要取引先とする。

埼玉りそなSDGs私募債「日本一暮らしやすい埼玉」推進ファンド1億5千万円発行